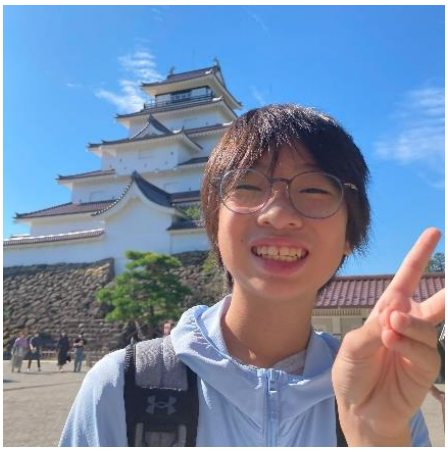
NEWS RELEASE
報道関係者各位

日本遺産日根荘推進協議会
大阪府泉佐野市
2023年12月27日

泉佐野市にお城博士ちゃんがやってくる！
「全国中世荘園サミット in 泉佐野
お城博士ちゃんと学ぶ中世山城」2月12日開催
～お城のスペシャリストこと中西裕樹先生と
お城博士ちゃんの夢の対談が実現～

栗原響大さん（お城博士ちゃん）



中西裕樹さん（京都先端科学大学 特任准教授）

「全国中世荘園サミット」とは、日本全国の中世荘園について、これまでの取り組みやその成果、今後の展開などを討議し普及啓発していく活動で、今年度で4回目の開催を迎えます。

今年度は、「日本遺産（Japan Heritage）」に認定されている泉佐野市の日本遺産「旅引付と二枚の絵図が伝えるまち－中世日根荘の風景－」の構成文化財である国史跡日根荘遺跡の一つである「土丸・雨山城跡」などの中世山城をテーマとし、2024 年2月12日（月祝）に泉佐野市立文化会館（エブノ泉の森ホール）（所在地：大阪府泉佐野市市場東1丁目2番1号）にて開催いたします。

テレビ番組にも出演し話題になった神奈川県在住の中学2年生、“お城博士ちゃん”こと栗原響大（くりはら ひびき）さんと京都先端科学大学の特任准教授である“お城のスペシャリスト”こと中西裕樹（なかにし ゆうき）さんによる対談を行います。

今回のサミットの参加者につきましては、小学4年生以上を推奨としており、学生同士や親子、3世代での参加をお待ちしています。

【登壇者プロフィール】

◆栗原 響大（お城博士ちゃん）

神奈川県在住の中学２年生。松江観光大使。幼稚園の頃から戦国武将や歴史に興味を持ち、小学１年生（6歳）の時に姫路城を訪れたことをきっかけにお城好きになる。それ以来お城めぐりを趣味とし、現在全国 300 城以上を巡り、100 名城・続 100 名城の制覇を目指している。一番好きなお城は静岡県の山中城。将来の夢は、多くの人にお城の楽しさ・面白さを伝え、城郭の保護に関する仕事に携わること。

◆中西 裕樹（京都先端科学大学 特任准教授）

大学で取得した学芸員資格を活かし、高槻市に就職後、市立しろあと歴史館で学芸員に。三好長慶、高山右近という戦国武将や城郭をテーマとした特別展の他、多数の展覧会や調査を担当。著書に『大阪府中世城館事典』があり、芥川城跡の国史跡指定を担当した。

◆中岡 勝（泉佐野市教育委員会文化財保護課　日本遺産推進担当理事）

平成4年に泉佐野市に埋蔵文化財担当で就職、国史跡日根荘遺跡の長福寺跡の発見、土丸・雨山城跡の調査を担当した。現在3つの日本遺産と世界かんがい施設遺産の計4つの文化遺産を活用したまちづくりを推進している。

【開催概要】

・日時:　2024 年 2 月 12 日（月祝）
　15:00～17:00（受付開始　14:00～）　※時間は前後する場合もございます
・会場:　泉佐野市立文化会館（エブノ泉の森ホール）　2 階レセプションホール
　（泉佐野市市場東 1 丁目 2 番 1 号）
・登壇者:　栗原 響大さん（お城博士ちゃん）
　中西 裕樹さん（京都先端科学大学 特任准教授）
　中岡 勝さん（泉佐野市教育委員会文化財保護課　日本遺産推進担当理事）
・参加推奨年齢:小学校 4 年生以上
・定員:　200 名
　※申込多数の場合は抽選。その場合、学生を優先致しますので予めご了承下さい。
・参加費:　無料
・申込期間:　2023 年 12 月 25 日(月)から 2024 年 2 月 4 日(日)まで
・申込方法:　下記申込フォームから申込下さい。
　（WEB）https://tinyurl.com/ylxwokkc
　（申込フォーム）https://forms.gle/hHiC7VMvn3mCgba18

申込二次元バーコード

・主催:　日本遺産日根荘推進協議会・泉佐野市

※後日、当日の映像を配信する予定です。

【土丸城跡】

【土丸城跡山頂から見た景色】

【土丸城・雨山城を再現した手作りのジオラマ】

【イベントに関するお問い合わせ】
事務局：Jimott LLC（じもっと合同会社）
TEL　：072-447-5502（受付時間 10:00~17:00　土日祝、年末年始を除く）
E-mail：info@jimott.net

全国中世荘園サミット in 泉佐野

お城博士ちゃんと学ぶ 中世山城

入場無料
要事前申込

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan
令和５年度
文化庁文化芸術振興費補助金
（地域文化財総合活用推進事業）

テレビにも多数出演して活躍するお城大好き「お城博士ちゃん」こと栗原響大さんと、京都先端科学大学の特任准教授である「お城のスペシャリスト」こと中西裕樹先生の夢の対談が実現!

お城好きによるマニアックなお城トークは勿論、泉佐野市にある国史跡・日根荘遺跡の一つである「土丸・雨山城」についてなど、中世の山城についても熱いトークをくりひろげます。

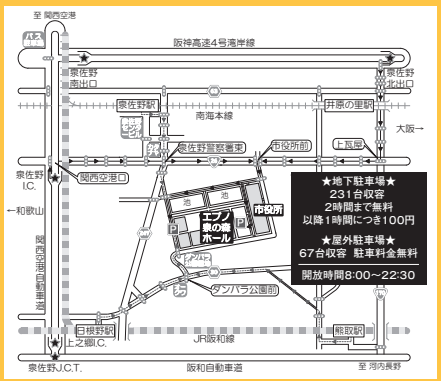
お城の魅力を実際に体験し、より深く感じてください。

栗原 響大さん
お城博士ちゃん

中西 裕樹先生
京都先端科学大学 特任准教授

申込期限 2024年2月4日(日)まで

※申込人数が多い場合、抽選を行います。その場合、学生を優先いたしますので予めご了承ください。
※後日、当日の映像を配信する予定です。



日　　程：令和6年2月12日（月・休）
時　　間：15：00～17：00（受付開始 14：00～）
　　※時間は前後する場合もございます。
会　　場：泉佐野市立文化会館（エブノ泉の森ホール）レセプションホール
　　〒598-0005 大阪府泉佐野市市場東1丁目2番1号 2階
登 壇 者：栗原 響大さん（お城博士ちゃん）
　　中西 裕樹さん（京都先端科学大学 特任准教授）
　　中岡 勝さん（泉佐野市教育委員会文化財保護課 日本遺産推進担当理事）
推奨年齢：小学校4年生以上
参加人数：200名限定
入 場 料：無料
W E B：https://tinyurl.com/ylxwokkc

WEBサイト

申込フォーム

主催: 日本遺産日根荘推進協議会／泉佐野市
協力: 造詣社

問合せ: Jimott LLC（じもっと合同会社）TEL: 072-447-5502／E-mail: info@jimott.net
（受付時間 10:00～17:00 / 土日祝、12/30～1/4 を除く）

JAPAN HERITAGE
日本遺産

日根荘大木の農村景観

全国中世荘園サミットとは

全国中世荘園サミットとは、日本全国の中世荘園を所有した自治体が集まり、これまでの取り組みやその成果、今後の展開などを討議し普及啓発していく活動です。

今年度は、「日本遺産（Japan Heritage）」に認定されている泉佐野市の3つの日本遺産から『旅引付と二枚の絵図が伝えるまち－中世日根荘の風景－』の構成文化財・日根荘遺跡の一つに含まれる「土丸・雨山城」などの中世山城について、お城のプロフェッショナルと一緒に学んでいきます。

城ノ山山頂にある社と石碑

「土丸・雨山城」とは

泉佐野市土丸の城ノ山と熊取町の雨山頂上付近にはかつてお城が存在していました。お城は紀州街道や水間道、大木道など主要街道の結節部に位置し、とてもすぐれた眺望が確保でき、戦略的に重要な立地にありました。昔の史料にはこの城に関連した人物などとして日根野盛治、橋本正高、和田正武、山名義理、根来寺などの名前をみることができます。

平成21年度からの泉佐野市・熊取町の調査により、南北朝期から戦国期にかけての曲輪、武者隠し、堀切など城郭にかかわる遺構が確認され、一つの山城として機能していたことがわかるとともに、日根荘と深くかかわりのあった山城跡として評価され、国史跡である「日根荘遺跡」に追加指定されました。

泉南地域を代表する中世城跡です。

政基公旅引付

室町時代の末に武士の勢力が増してくると荘園経営が危うくなり始めました。日根荘でも同様で、直接支配を行うために領主であった九条政基が文亀元年（西暦1501年）に京から下向し、入山田村大木にあった長福寺に滞在します。政基が京に戻るまでの4年間の入山田村の雨乞い、大井関大明神（日根神社）の例祭といった日常生活の様子や軍勢の来襲の様子などを日記に記し、当時の荘園の様子や人々の生活を伺うことができる史料です。

「政基公旅引付」原本:宮内庁書陵部所蔵・広報いずみさの令和元年7月号より転載

二枚の荘園絵図

日根荘が成立したのは文暦元年（1234年）。経営の一番の難題は、広大な未開地の開発でした。そこで九条家は延慶2年（1309年）、日根荘の土地調査に着手します。その際に作成された二枚の絵図には、極めて克明に村の水路やため池、寺社などが描かれています。驚くのは現存するものとの一致。受け継がれる農村の景観です。

「日根荘日根野村荒野開発絵図」「日根荘日根野村・井原村荒野開発絵図」
原本:宮内庁書陵部所蔵・歴史館いずみさの常設展示図録より転載

登壇者のご紹介

栗原 響大さん お城博士ちゃん

神奈川県在住の中学2年生。松江観光大使。幼稚園の頃から戦国武将や歴史に興味を持ち、小学1年生（6歳）の時に姫路城を訪れたことをきっかけにお城好きになる。それ以来お城めぐりを趣味とし、現在全国300城以上を巡り、100名城・続100名城の制覇を目指している。一番好きなお城は静岡県の山中城。将来の夢は、多くの人にお城の楽しさ・面白さを伝え、城郭の保護に関する仕事に携わること。

中西 裕樹さん 京都先端科学大学 特任准教授

大学で取得した学芸員資格を活かし、高槻市に就職後、市立しろあと歴史館で学芸員に。三好長慶、高山右近という戦国武将や城郭をテーマとした特別展の他、多数の展覧会や調査を担当。著書に『大阪府中世城館事典』があり、芥川城跡の国史跡指定を担当した。

中岡 勝さん

泉佐野市教育委員会
文化財保護課
日本遺産推進担当理事

平成4年に泉佐野市に埋蔵文化財担当で就職、国史跡日根荘遺跡の長福寺跡の発見、土丸・雨山城跡の調査を担当した。現在3つの日本遺産と世界かんがい施設遺産の計4つの文化遺産を活用したまちづくりを推進している。